

## 修了評価の方法

評価基準作成者： 渋谷 光美

|            |  |
|------------|--|
| 評価方法及び合格基準 | <p>1 出題範囲<br/>「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から<br/>「(9) こころとからだのしくみと生活支援技術」までとする</p> <p>2 出題形式<br/>四肢択一形式</p> <p>3 出題数<br/>四肢択一形式(59 題)</p> <p>4 合否判定基準<br/>60 点以上とする。</p> <p>不合格になったときの取扱い<br/>・結果発表後、補修課題を指示し提出の上再評価を行う。<br/>(・不合格者には、修了評価者が直ちに個別指導を行い再評価を行う)</p> <p>なお、再評価に係る合格基準は 60 点以上とする。<br/>・再評価は、原則として 3 回まで実施する。<br/>(補習費用： 5,000 円、再評価費用：2,000 円 )</p> |
|------------|--|